

~世界遺産エオリエ諸島に連泊~ シチリア島大周遊 13日間

出発日	旅行代金
5月17日(土)	698,000円
一人部屋利用追加代金: 110,000円 (原則シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金: 139,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確保)	

◆5月17日発は、ノートにて花びらが道に敷き詰められ、巨大な花の絵画を造る「ノートの花絨毯」にご案内します。



- ※主催者側の事情で、開催中止や時期が変更となる場合がございます。
- ◎利用予定航空会社: カタール航空、エミレーツ航空、など裏面リスト内航空会社。
- ◎添乗員: 成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎ホテル: スタンダード~ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事: 朝食10回・昼食9回・夕食7回(機内食除く)
- ◎最少催行人員: 10名(最大20名)
- ◎海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間: 帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料: 3,160円
- ◎国際観光旅客税: 1,000円
- ◎燃油サーチャージ: 込み

◆コースのポイント◆

- タオルミーナ、パレルモ、アグリジェント、シラクサなどの定番観光以外に、当社ならではのとおきの見所にご案内します。
- ◇標高751mの小さな山の頂に築かれた町エリーチエを訪問。中世が残る趣ある町です。
- ◇風車を海水を汲み上げ、塩田に流す、古代カルタゴ・フェニキア時代から続く伝統的な天日塩田製法が行われているマルサラも訪問。
- ◇島全体がカルタゴの遺跡といわれるモツィア島、シチリア最大の神殿群セリヌンテなど古代遺跡の数々もご覧いただけます。
- ◇世界遺産エトナ山の観光にもご案内します。
- ◇抜群の透明度を誇る海で知られるファヴィニャーナ島も訪問。条件が整えば船が宙に浮かんでいるかのような景色に出会えます。

世界遺産エオリエ諸島には2連泊

7つの火山島からなるエオリエ諸島。古くより年中温暖な気候とリバリ島で産出される黒曜石の貿易により栄えました。今回、エオリエ諸島最大の島リバリ島に2連泊し、古代からの歴史遺産、風光明媚な自然、素朴ながらも洗練された町並みをご覧ください。



- ※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。
- ※天候、その他の事情により、フェリーなどの交通機関が遅延、欠航した場合、日程が変更なる場合もございます。
- ※第8日目、マッシモ劇場は、劇場側の事情により、入場出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
- ※11日目、エトナ山の観光は、火山の活動状況によっては、中止となる場合もございます。
- ※港、空港などでポーターがない場合がございます。その場合、お手数ですが、お客様ご自身でスーツケースをお運びいただきます。何卒、ご協力のほど、宜しくお願いいたします。

都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田または羽田空港より、空路、乗り継ぎ便にて、ローマへ。〈機中泊〉 □ □ ☒
2 ローマ シラクサ	■午後、ローマ着後、国内線に乗り継ぎ、シチリア島のカタールニャへ。 ■カタールニャより、専用バスにて、シラクサへ。 〈シラクサ泊〉 ☒ ☒ ☒
3 シラクサ (ノート) カルタジローネ	■午前、シラクサの観光。オルティジア島の旧市街ではアレトゥーザの泉○やドゥーモ○、カラヴァッジョの作品を展示する聖ルチア教会○にご案内。考古学地区では、ギリシア劇場○、天国の石切り場○などにご案内します。 ■午後、バロック建築の建物が並ぶ世界遺産ノート○に立ち寄り、マヨルカ焼きの町カルタジローネへ。 〈カルタジローネまたは近郊都市泊〉 ☒ ☒ ☒
4 カルタジローネ (ピアツァ・アルメリナ) アグリジェント	■朝、カルタジローネの観光。階段の蹴り上げ部分全てに絵タイルが飾られた階段・スカラ○にご案内します。その後、ピアツァ・アルメリナにて、ローマ時代のモザイクが残るカザール荘○を見学します。観光後、アグリジェントへ。 ■午後、アグリジェントの遺跡群を観光。神殿の谷にてコンコルディア神殿○など壮大な遺跡をご覧いただけます。 〈アグリジェント泊〉 ☒ ☒ ☒
5 アグリジェント (セリヌンテ) (マルサラ) (モツィア島) マルサラ	■午前、白亜の断崖スカラ・ディ・トゥルキ○に立ち寄り、カルタゴ襲来によって破壊されたギリシャ遺跡セリヌンテへ。地中海沿いに建つ神殿群○を見学。 ★昼食は、シチリア西部の郷土料理・魚のクスクスをお召し上がり下さい。 ■午後、マルサラ周辺にて塩田と風車の光景などをご覧いただいた後、船でモツィア島に渡り、島の出土品を展示するホイタッカー博物館○、モザイクの家○などを観光します。 〈マルサラ泊〉 ☒ ☒ ☒
6 マルサラ滞在 (ファビニャーナ島) (エリーチエ)	■午前、トラパーニより船でエガディ諸島のファビニャーナ島へ。着後、島内の散策。天候が良ければ、船が宙に浮いているような光景がご覧いただけます。 ■午後、小さな山の上の中世の町エリーチエを訪れ、路地の散策とヴェヌス城からの眺望○をお楽しみ下さい。 〈マルサラ泊〉 ☒ ☒ □
7 マルサラ (セジェスタ) (モンレアレ) パレルモ	■午前、ギリシアの遺跡群セジェスタ○へ。神殿○、劇場○などを見学。その後、州都パレルモへ。 ■午後、近郊のモンレアレを訪れ、見事なモザイク画で知られる大聖堂○を見学。 〈パレルモ泊〉 ☒ ☒ ☒
8 パレルモ (チェファルー) リバリ島	■午前、パレルモ市内観光。プレートリア広場○、ノルマン王宮内パラティーナ礼拝堂○、マッシモ劇場○などにご案内します。 ★昼食は、ティレニア海を望む趣ある町チェファルーにてどうぞ。 ■午後、ミラッツォより船にてエオリエ諸島のリバリ島へ。 〈リバリ島泊〉 ☒ ☒ ☒
9 リバリ島滞在	■午前、リバリ島の観光へ。島内一周ドライブの後、ノルマン時代創建の大聖堂○、エオリア諸島からの貴重な発掘品などを展示する考古学博物館○、城塞○など。 ■午後、自由行動。ゆっくりとお過ごし下さい。 〈リバリ島泊〉 ☒ ☒ □
10 リバリ島 (メッシーナ) タオルミーナ	■午前、フェリーにてミラッツォまたはメッシーナに戻ります。 ■午後、メッシーナ市内観光。大聖堂○、鐘楼○、オリオン噴水○など。観光後、断崖の上の景勝地タオルミーナへ。 〈タオルミーナまたは郊外泊〉 ☒ ☒ ☒
11 タオルミーナ 滞在 (エトナ山)	■午前、タオルミーナの観光へ。天候が良ければ、紺碧の海とエトナ山の眺望が素晴らしいギリシア劇場○、市民公園○、ウンベルト通り○などにご案内します。 ■午後、世界遺産エトナ山の観光(※)。溶岩の大地に囲まれた標高1,900mのサピエンツァ小屋○を訪問。1892年の噴火で誕生したシルヴェストリ火口跡○周辺を散策します。 〈タオルミーナまたは郊外泊〉 ☒ ☒ □
12 タオルミーナ カタールニャ	■朝~午前、専用バスにてカタールニャへ。 ■昼~午後、空路、乗り継ぎ(2回)便にて、帰国の途へ。 〈機中泊〉 ☒ □ ☒
13 東京	■夕刻~深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。



セジェスタ遺跡 パレルモの西南、セジェスタの山中に残るドーリス式の大神殿は壮観。神殿の他、眺望抜群の劇場跡や小規模ながら住居跡などが残ります。



抜群の透明度ファヴィニャーナ島



エトナ山 標高1,900mのサピエンツァ小屋を訪問。1892年の噴火で誕生したシルヴェストリ火口跡周辺を散策します。



タオルミーナ イオニア海に臨む世界的な保養地。紀元前3世紀に造られたギリシア劇場からはイオニア海と雄大なエトナ山の雄姿が広がります。



世界遺産カルタジローネ 階段の蹴り上げ部分に鮮やかなマヨルカ焼の装飾が組み込まれたスカラは必見です。



世界遺産カザール荘 ローマ時代の富豪の別荘で、床を埋めるモザイク画の質の高さと規模は随一。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日振表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇カタル航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、LOTポーランド航空、エミレーツ航空、ITAエアウェイズ、KLMオランダ航空、フランス航空、スカンジナビア航空、フリティッシュ・エアウェイズ、ルフハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、●：昼食、□：夕食、▣：機内食、□：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人でご参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態をご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が発表されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体旅行中のチップ、添乗員付コースとする同席諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけません。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年11月22日を基準としております。また旅行代金は2024年11月22日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話をさせていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を申し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないよう、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。